

◎ 7月中旬の水温・塩分・透明度の状況

水温：表層「やや低め」・底層「平年並み」、塩分：表層「やや低め」・底層「平年並み」、透明度：「平年並み」

● 巾着網（中部標本組合の月漁獲量（トン））

○マイワシは平年値を上回る漁獲があった（図1）

● 機船船びき網（南部標本船の1統あたりの漁獲量（トン））

○イワシシラスは平年並みの漁獲があった（図2）

● 小型底びき網

石桁網（中部標本組合）

表示基準：20%以内の増減を同程度＝、20%以上の増減を増加↑、減少↓として示した

魚種名	漁獲の状況			図の番号
	平年値と比較して	昨年と比較して	先月と比較して	
シタ類	少ない ↓	減少 ↓	減少 ↓	3
マコガレイ	少ない ↓	減少 ↓	減少 ↓	4
ヒラメ	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	5
シャコ	少ない ↓	減少 ↓	同程度 ＝	6
ガザミ	同程度 ＝	減少 ↓	同程度 ＝	7
トリガイ	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	8

図1

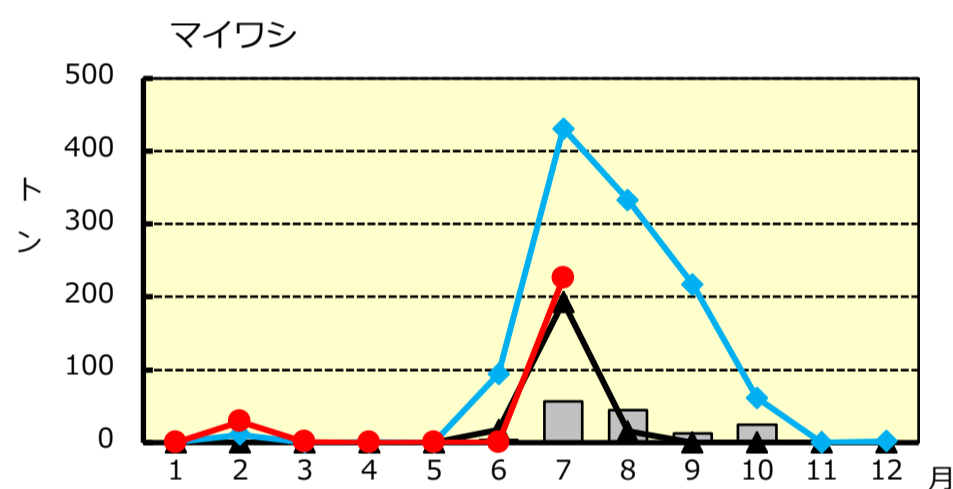


図2

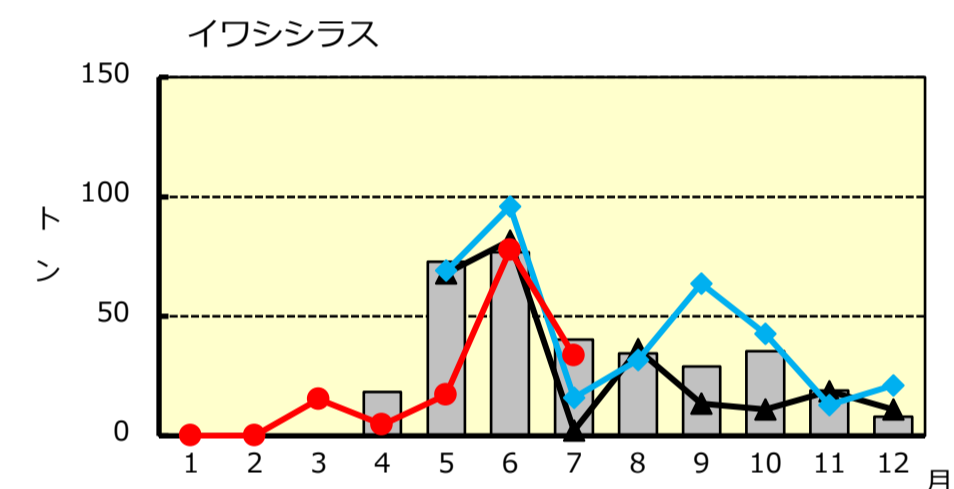


図3

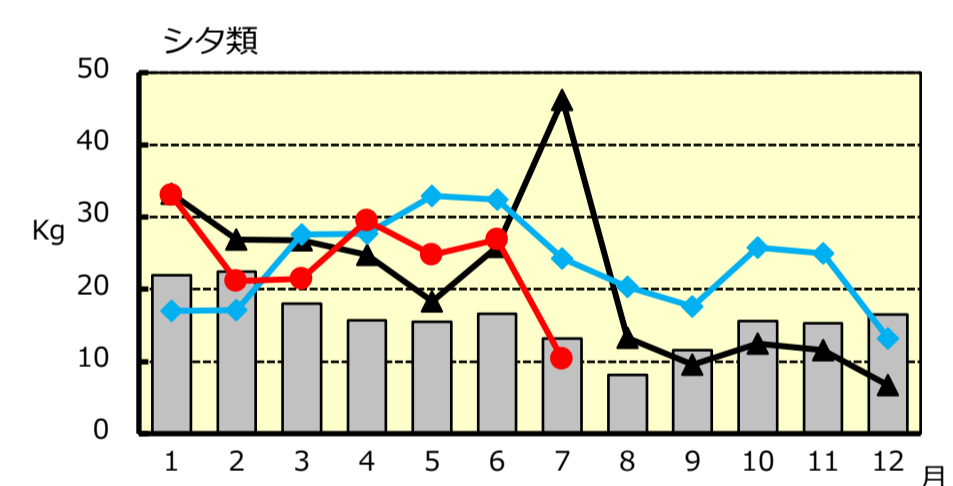


図4

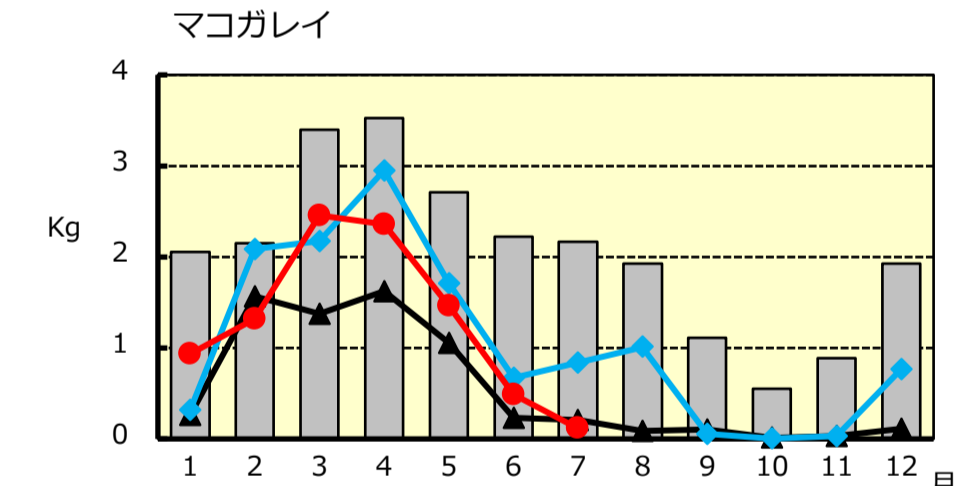


図5

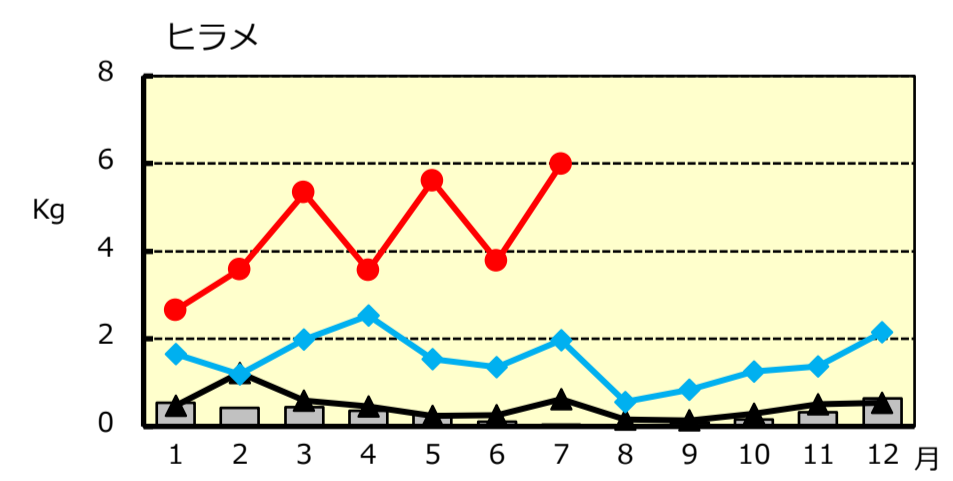


図6

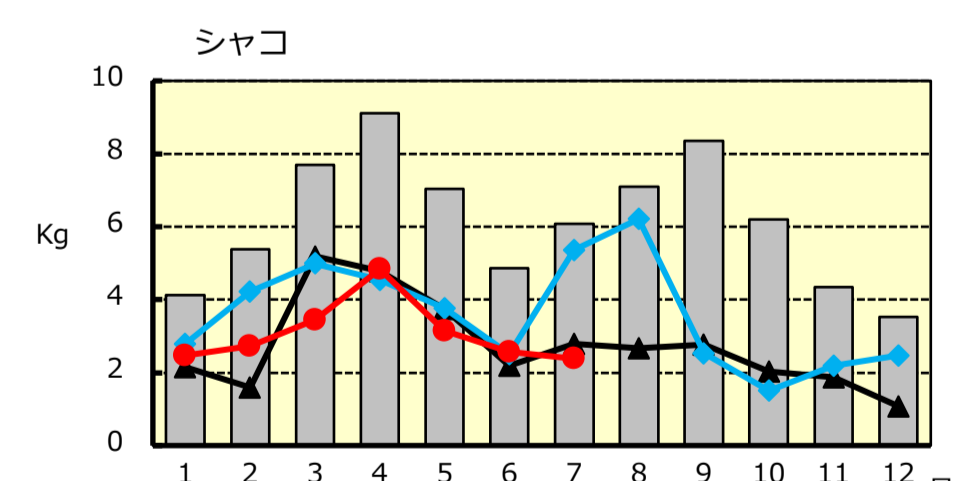


図7

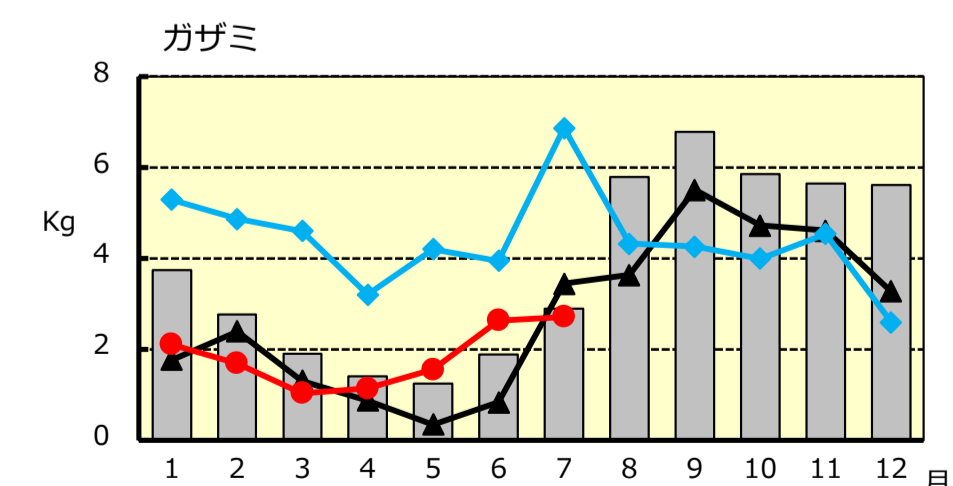


図8

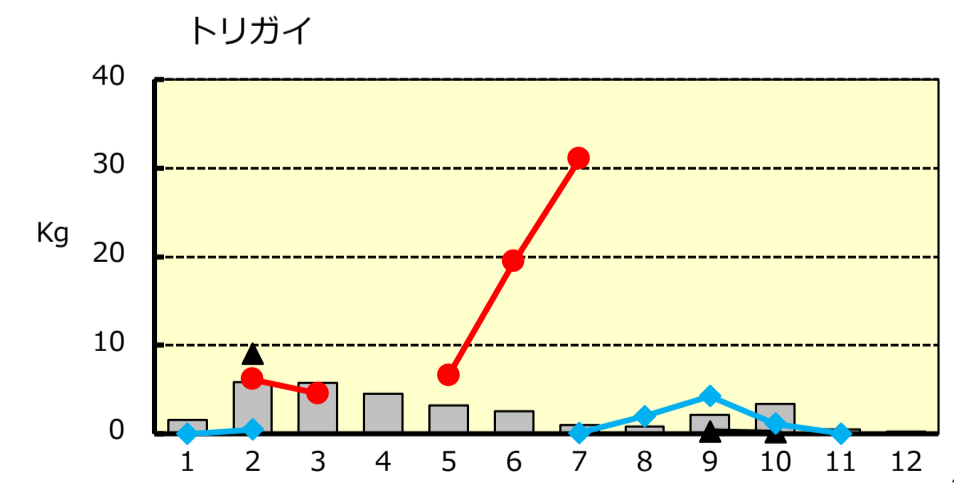


図1、2は漁獲量（トン）を示し、その他の図は1日1隻当たりの漁獲量（kg）を示す

■ 平年値 ● 2020年 ◆ 2019年 ▲ 2018年

※2004年から2014年の平均値

板びき網（中部標本組合）

表示基準：20%以内の増減を同程度＝、20%以上の増減を増加↑、減少↓として示した

魚種名	漁獲の状況			図の番号
	平年値と比較して	昨年と比較して	先月と比較して	
マダイ	多い ↑	減少 ↓	増加 ↑	9
アジ類	少ない ↓	増加 ↑	同程度 ＝	10
ハモ	多い ↑	減少 ↓	増加 ↑	11
スズキ	少ない ↓	減少 ↓	増加 ↑	12
マダコ	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	13
ジンドウイカ類	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	14

図9

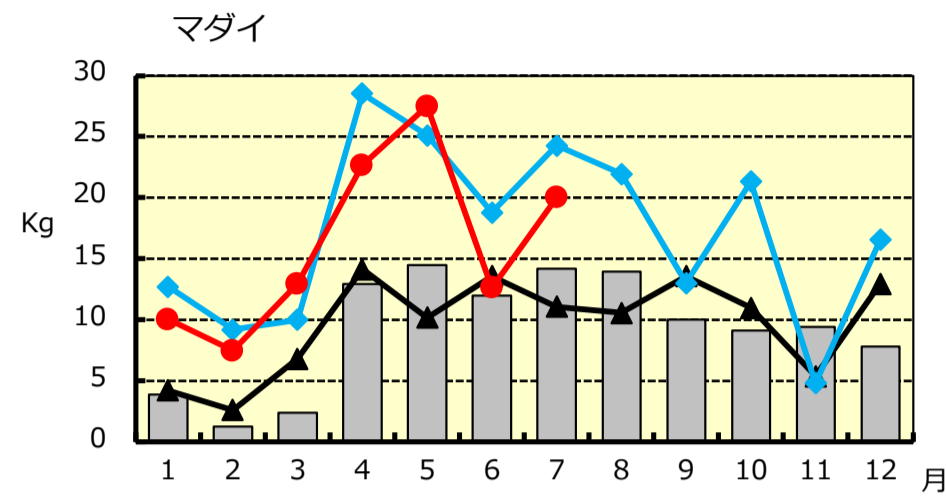


図10

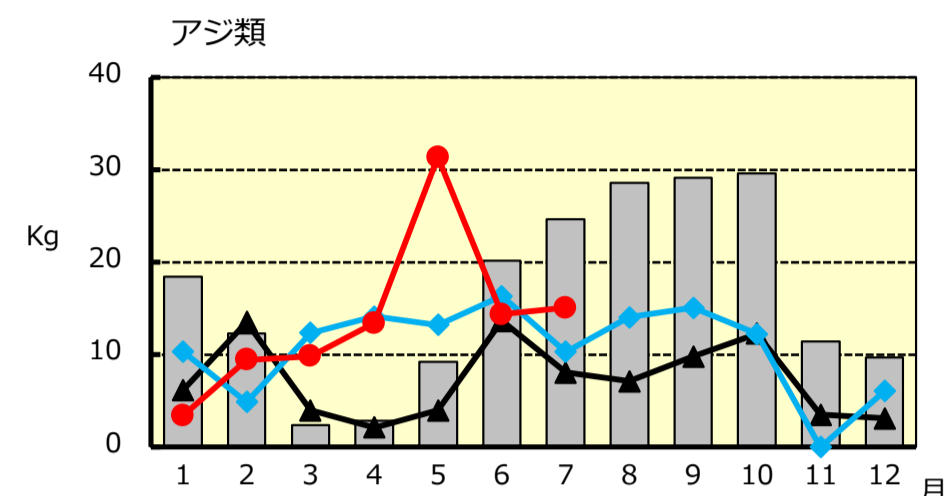


図11

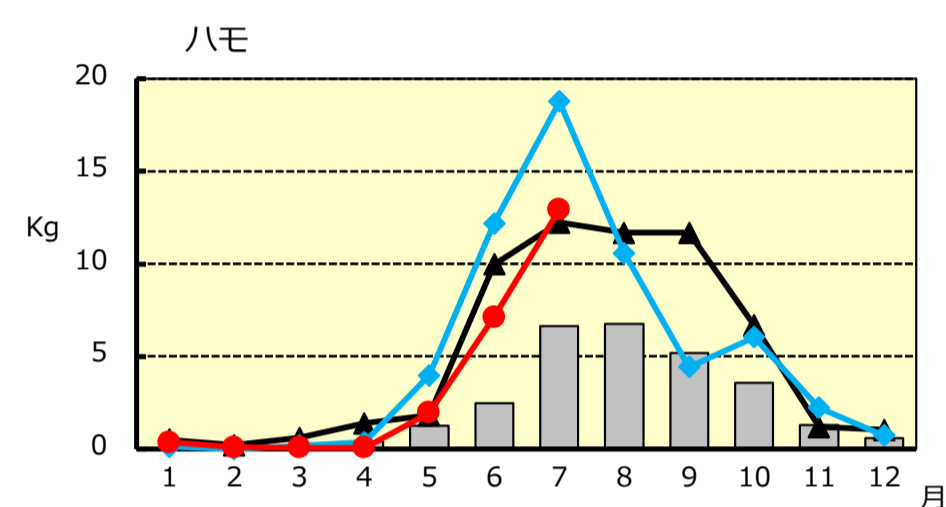


図12

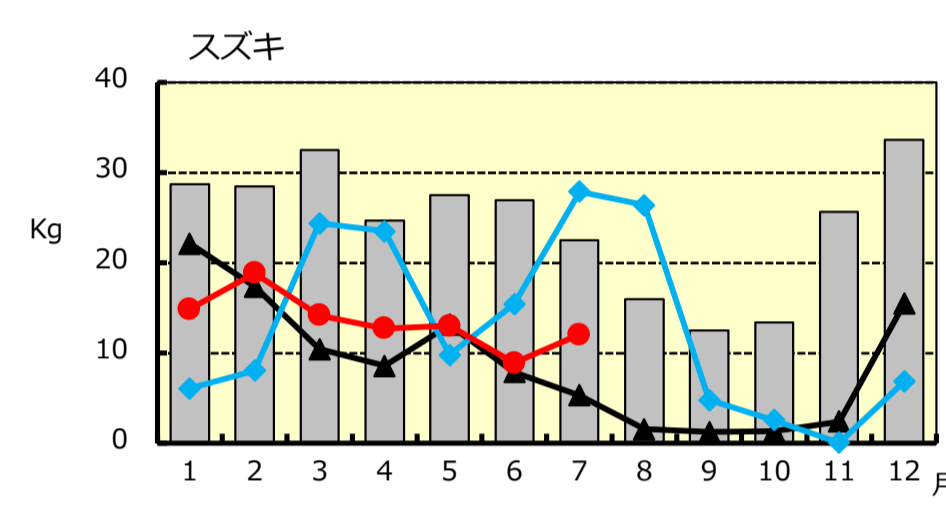


図13

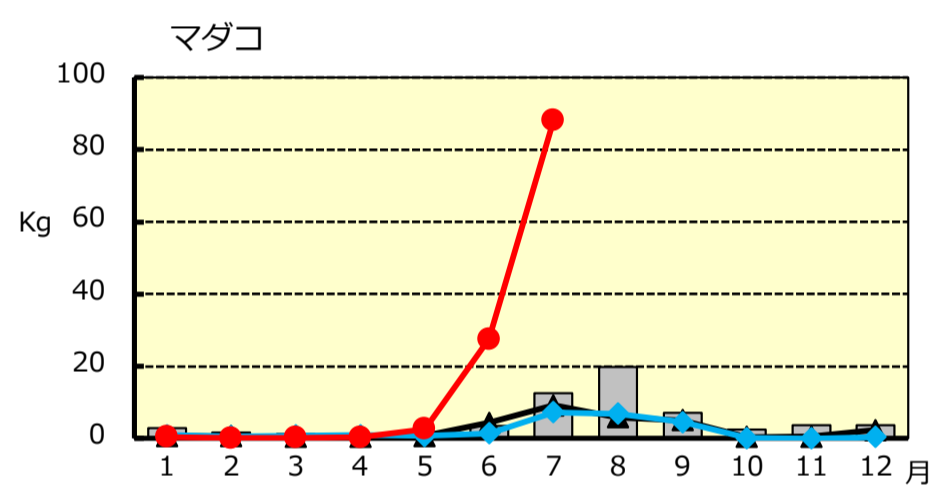
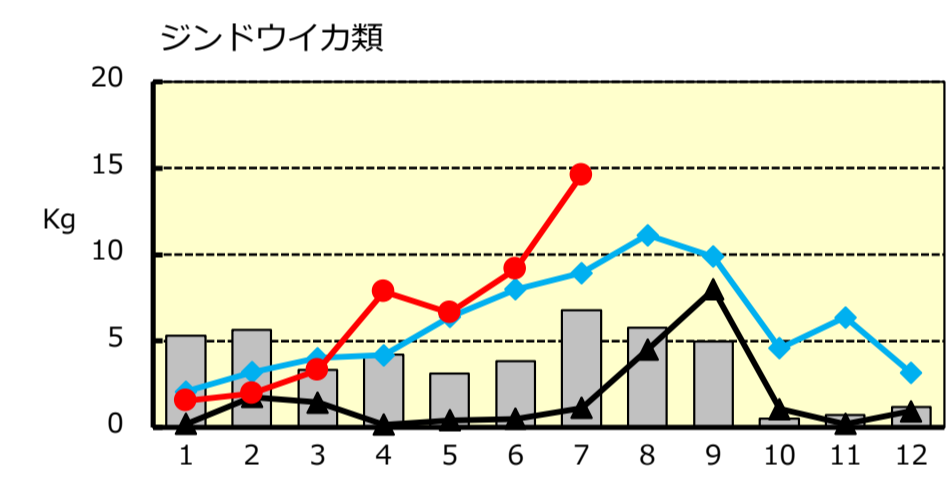


図14



板びき網（南部標本組合）

表示基準：20%以内の増減を同程度＝、20%以上の増減を増加↑、減少↓として示した

魚種名	漁獲の状況			図の番号
	平年値と比較して	昨年と比較して	先月と比較して	
イボダイ	少ない ↓	同程度 ＝	増加 ↑	15
ハモ	多い ↑	減少 ↓	増加 ↑	16
小エビ類	少ない ↓	増加 ↑	増加 ↑	17
マダコ	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	18

図15

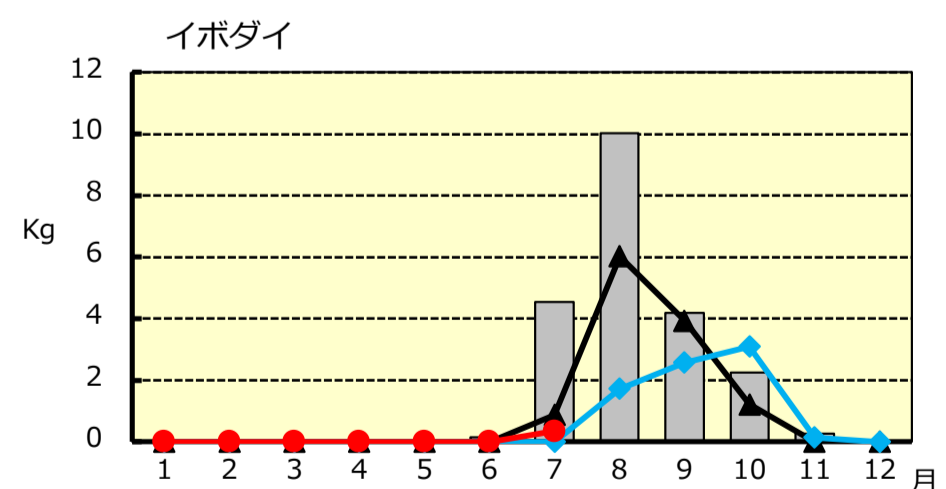


図16

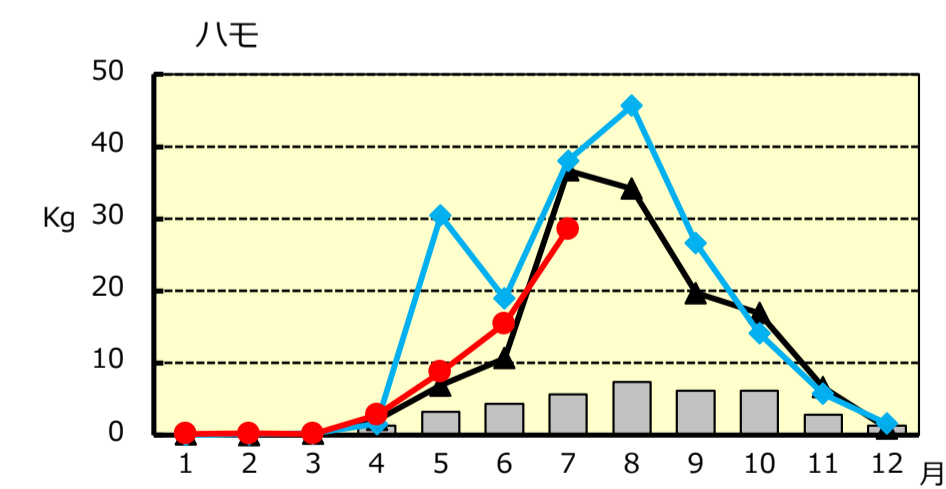


図17

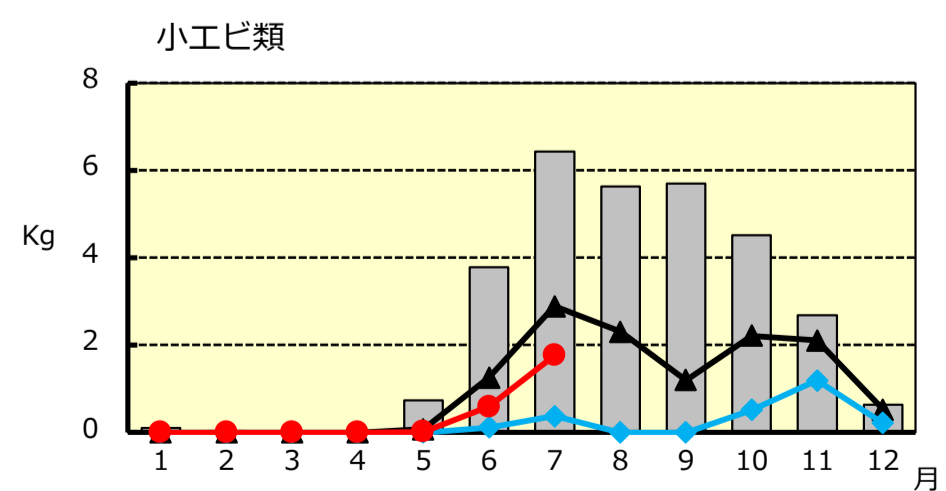
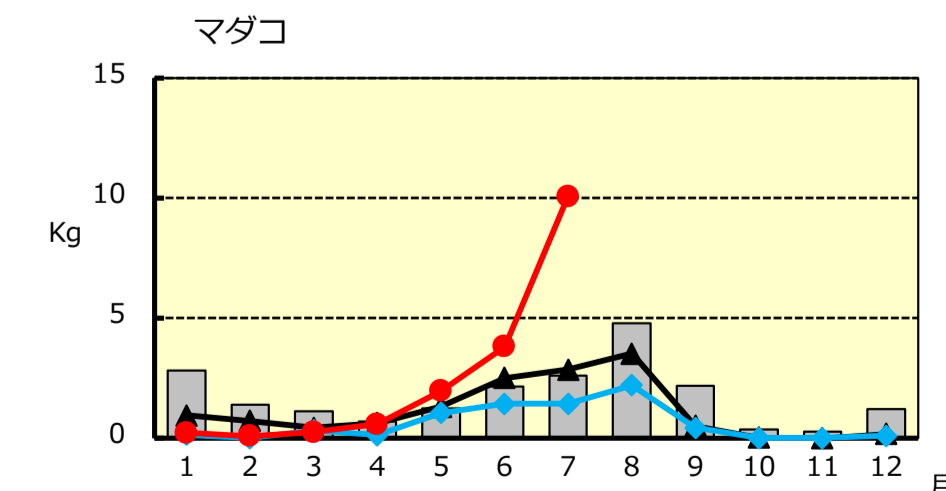


図18



図は1日1隻当たりの漁獲量（kg）を示す

平年値
 2020年
 2019年
 2018年

※2004年から2014年の平均値